

二高養 進路だより

令和2年度 第2号
6月26日発行
青森第二高等養護学校
進路指導部

卒業後の支援機関について①

卒業すると、様々な支援機関と関わることになります。仕事面で関わる機関、福祉サービス利用で関わる機関等、それぞれの役割があります。今号では、仕事面で関わる支援機関を紹介します。

障害者就業・生活支援センター

【障害者就業・生活支援センターとは・・・？】

一般企業で働きたい障害のある方や、企業への相談・支援を行っています。なお、同センターは無料で利用することができます。青森県内を6つの地域に分けて、6カ所に設置されています。

東青地区・・・青森藤チャレンジ就業・生活支援センター
三八地区・・・障害者就業・生活支援センターみなと
津軽地区・・・津軽障害者就業・生活支援センター
上北地区・・・障害者就業・生活支援センターみさわ
西北地区・・・障害者就業・生活支援センター月見野
下北地区・・・障がい者就業・生活支援センターしもきた



【障害者就業・生活支援センターの役割とは・・・？】

＜就業面での支援＞

- ・仕事に関する相談支援 ⇒ 本人との相談を通して、一人一人に必要な支援を考えます。
 - ・職場定着に向けた支援 ⇒ 就職後、職場訪問や支援により、安心して働けるように応援します。
- ※職業のあっせん（紹介）は行っていません。

＜生活面での支援＞

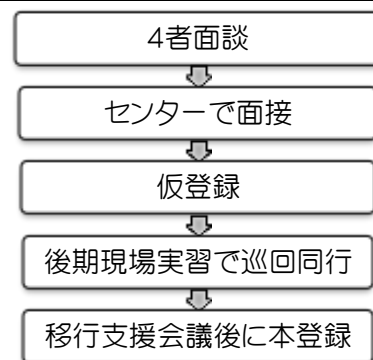
- ・生活習慣の形成、健康管理、金銭管理等の日常生活の自己管理に関する助言
- ・住居、年金、余暇活動など地域生活、生活設計に関する助言



【利用するためには・・・？】

本校では7月の保護者懇談会で、第3学年の進路講話会として、各地区の担当者から説明をしていただきます。また、夏期休業中に実施する4者面談にも参加していただき、在学中の仮登録を進めています。卒業時の移行支援会議を経て、本登録し、就職と同時に利用開始となります。

卒業後に就労継続支援A型や就労移行支援等を利用する場合は、卒業時点では本登録は行わず、将来的に一般就労をする際に本登録をすることになります。



公共職業安定所（ハローワーク）

【ハローワークとは・・・？】

ハローワーク（正式名称：公共職業安定所）は、安定した雇用機会の確保を目的として、県内9カ所に設置されおり、職業紹介などの業務をしています。



【ハローワークとの関わりは・・・？】

働きたい人のやりたい仕事を把握し職場を紹介するなど、働きたい人と職場とつなぐ役割があります。第3学年になると、求職登録や4者面談で関わるようになります。

6月 求職登録

職安の役割を学ぶ
求職申込書への記入

7月 4者面談

「どんな仕事がしたいのか」
自分の希望を伝える



後期実習後

事業所から求人票の受理
紹介状交付



障害者職業センター

【障害者職業センターとは・・・？】

障害者職業センターには、職業カウンセラーやジョブコーチ等が配置されており、障害者雇用の専門的な役割を果たしています。本校の生徒が主に関わる機会として、就職時のジョブコーチ利用が多いです。

【ジョブコーチとは・・・？】

ジョブコーチとは職場適応援助者ともいい、障害のある人が働く際に、職場に定着して長く働けるように支援する人です。

本人に対しては、仕事をどのようにこなしていけばいいのかアドバイスなどを行います。職場に対しては、どのような仕事があるか、どのように本人と関わればよいのかなどをアドバイスします。家族に対しては、本人が仕事を続けるために家庭ができる支援をアドバイスします。

ジョブコーチが職場訪問する際には、障害者就業・生活支援センター職員と一緒に訪問するなど、他の機関とも連携しながら支援することが多いです。

ジョブコーチ支援の流れ

支援期間 2～4か月		アフターケア／ 数週間から数か月に1回程度
集中支援期／ 週2～3回訪問	移行支援期／ 週1回程度訪問	
ジョブコーチが主体となり集中的な支援を行います。	支援の主体をジョブコーチから職場へ徐々に移行していきます。	支援終了後は、 就業・生活支援センターに支援を移行し 、必要に応じて訪問します。

支援の1例

- 作業を覚えやすくするための手順書の作成
- 職場訪問の際に、本人の不安や悩みについて相談
- 日誌を活用した体調管理支援
- 本人の特性に応じた指示の出し方、声かけなどについて一緒に働く従業員の方へのアドバイス



【利用するためには・・・？】

ジョブコーチは全ての人が利用するのではなく、本人・家族・職場が希望する場合に利用します。本人の実習の様子等を考慮し、学校から利用を勧め、本人・家庭、職場が了承の上で利用することもあります。ジョブコーチの利用を希望する場合、学校を通して職業センターに連絡し、計画します。ジョブコーチの利用については、学級担任の先生にご相談ください。

進路講話・職業ガイダンスのご案内

7月22日（水）の保護者懇談会では、2、3学年で進路講話、職業ガイダンスを計画しています。卒業後、それぞれの地域で生活し、働いていくためには、支援機関を積極的に活用していくことが大切です。保護者の皆様ができるだけ具体的な情報を得て、利用の仕方を知る貴重な機会となりますので、ぜひ出席して下さるようお願いいたします。1学年の進路講話は、9/7（月）～9/18（金）の校内実習中に実施する予定です。

学 年		講 師	内 容
2 学年	職業ガイダンス （参観授業）	青森障害者職業センター 青森公共職業安定所	- 働くための心構え - 学校と会社の違い - 働き続けるために必要なこと など
	進路講話 10:45～11:30	成商ビル管理株式会社	- 企業が求める就労に向けての必要な力 - 在学中に身に付けてほしい力 など
3 学年	進路講話 （参観授業）	各地区の障害者就業・生活支援センター	- 障害者就業・生活支援センターの役割 - 障害基礎年金の手続き - 一般就労への流れ など

